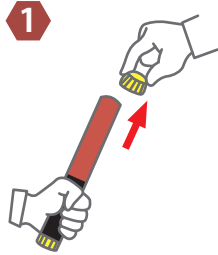


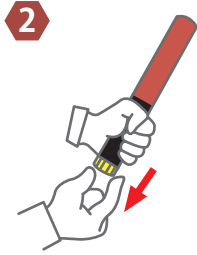
ELEMENT

ELEMENTは、簡単かつすぐに使える消火器です。
火災時も、たった4つのとてもシンプルな手順で使用できます。

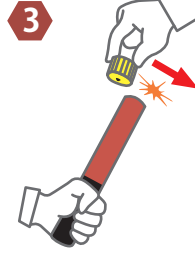
使い方 (E50,E100とも使い方は同じ)



1
キャップを外して捨てます。



2
ハンドルの根元からスターターを取り外します。



3
スターターを先端に押し当てて擦ります。



4
噴射口を火に向けます。

対応可能な火災種別



A火災 (普通火災)

木材、紙、布、プラスチックなど一般的な可燃物の火災



B火災 (油火災)

ガソリン、灯油、アルコール、動植物油など引火性液体の火災



C火災 (電気火災)

ブレーカー、コンセント、電気機器など電気設備が原因の火災



K火災 (特殊火災)

天ぷら油など、調理用の植物性・動物性油脂による火災

※炭火や薪の火 (キャンプファイヤーなど) には推奨されません

⚠️ 使用上の注意

- ・密閉された3m³以下の空間では酸欠のおそれがありますので窓を開け、解放状態にて使用してください。
- ・使用後は必ず換気をしてください。
- ・約2~3mほど離れた位置から噴射を開始し、消火ガスが炎全体を包み込むようになるまで、ゆっくりと距離を詰めながら使用してください。
- ・やけどや火災時に発生する有毒ガスの吸入を避けるよう、十分注意してご使用ください。
- ・危険を感じた場合は、無理に使用を続けず、すぐに安全な場所へ避難してください。
- ・黄色い点線より上は、点火後、非常に熱くなりやけどの原因となりますので決して持たないようにしてください。



⚠️ 注意事項

- ・使用中および使用後は、ハンドル以外の部分が高温になりますので、触れないようご注意ください。
- ・お子さまが触れられない安全な場所で保管してください。噴射により発生する煙中の不活性ガスは無害ですが、吸い込むとむせることがありますので、使用時はご注意ください。
- ・本体の廃棄についてはお住まいの自治体にご確認ください。
- ・消火剤の噴射先端が点火している場合、先端が高温になります。やけどにご注意ください。
- ・年に一度を目安に、先端部分および黄色いキャップの先端部分の薬剤に破損がないか、また黄色いキャップがしっかりと装着されているかをご確認ください。
- ・先端の薬剤が破損した際は、先端を直接火に接触させると消火剤が噴射します。
- ・消火剤を噴射させる先端部分が点火している際は、先端が高温になりますのでご注意ください。
- ・消火剤を人に向けて噴射しないでください。
- ・石灰、炭、薪などくすぶる火は消せません。
- ・本製品は分解しないでください初期消火用で火災状況によっては消火できない場合もあります。
- ・消火できる範囲を理解したうえでご使用ください。